

好学尚武

市立浦和高等学校野球部通信

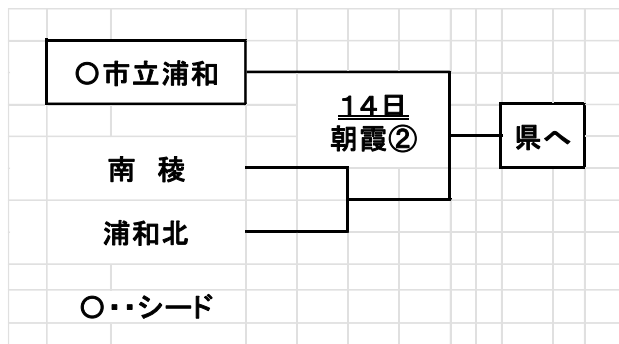
発行者 鈴木 諭

発行日 R 7. 4. 7

発行ナンバー 1 1 6 8 号

春季地区大会の組み合わせ

4日（金）、北村と住田が春季地区大会の抽選会に参加し、大会の組み合わせが決まりました。市高のブロックは以下の通りになります。



市高の試合は、

14日（月）11時30分～

朝霞市営球場（1塁側）

対 南稜高校 対 浦和北高校の勝者と

年度当初のお忙しい時期ですが、
応援等よろしくお願い致します。

試合結果

4月5日（土）対坂戸高校

第1試合 12対2 勝利

第2試合 5対4 勝利

4月6日（日）対松山高校

第1試合 4対5× 敗退

第2試合 途中まで

今季通算成績 11勝 4敗 1分

プロ野球開幕

プロ野球が開幕し、1カード目（3試合）を終えました。まだまだ3試合と言われるかと思いますが、今シーズンの今後をハッキリ示した3試合になったと思います。

先日、多分ぶっちぎりで優勝すると宣言した（アンチ）巨人ですが、やはり新戦力が素晴らしいです。捕手や抑え投手、いるのになぜ補強する？そんな批判がされていましたが、私が監督でも甲斐捕手が欲しいです。何故か？チーム（ソフトバンク）を勝たせている捕手だからです。チームを勝たせる捕手とは数字に表れない（リード面、あるいはワンバウンド処理、ポジションの指示など）何か必ず持っているものです（逆に甲斐捕手を失ったソフトバンクのスタートを見て下さい。チームを勝たせる捕手の存在が分かると思います）。

同様に、なぜ抑え投手がいるのにさらに補強するのか・・・簡単です。現代野球、そこは分厚ければ分厚いほど良いからです。今年の巨人先発投手は5～6イニング抑えればと楽な気持ちで試合に臨めると思います。救援陣を補強することは先発陣にも良い相乗効果をもたらすのです。

私の応援する阪神、それと横浜が2勝1敗、この2チームが巨人を追う形（横浜の方が断然いいですね・・・野手のバッティングが違いすぎます）。1勝2敗の広島、中日がBクラス、ヤクルトは他5チームよりかなり厳しいのではないのでしょうか。

アンチとしては歯痒いですが、昨シーズン、セ・リーグで優勝して、さらにこのような補強をしたフロントには敬意を表したいと思います。

今後の予想、外れたらすいません。